

取扱い説明書

ミニキッチン

この度はミニキッチンをご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、みなさまに商品を安全にそして長い間ご利用いただくために、注意事項やお手入れ方法についてまとめたものです。

ご利用前には必ずお読みいただき、以降も手近に保管しご活用くださいますようお願い申し上げます。

株式会社フクセン

適応機種

この取扱い説明書は、以下の商品に適応します。

ミニキッチン

もくじ

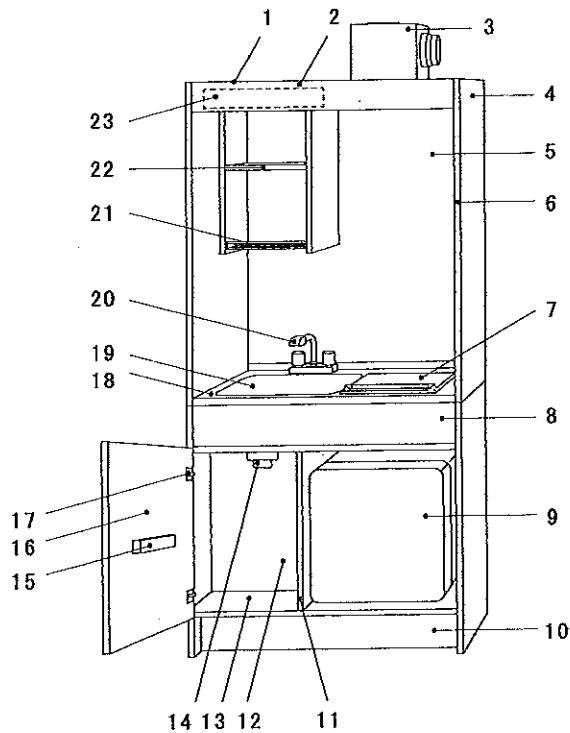
	ページ
●各部のなまえ	2
●安全にお使いいただくために	3
●ご使用方法について	6
水栓・ゴミ収納器付排水トラップ	6
照明器具	7
網棚	8
扉	9
ワークトップ・シンク	10
●お手入れ方法について	12
木製キャビネット・扉・ ワークトップ・シンク・網棚	12
丁番・水栓・排水トラップ・照明器具	13
●修理を依頼するとき	14
●廃棄処分について	14

各部のなまえ

この取扱い説明書においては、使用上支障のない範囲で略図を使用し、または一部実際の商品と異なる部分がございます。ご不明な点は、お手数ですが営業所などにお問合せください。

下図は、900タイプミニキッチンの参考図です。商品・種類によって左右勝手・とびら・シンクなどが下図と異なります。

■ミニキッチンの参考図





- | | | |
|-----------|------------------|------------|
| 1. 天板 | 9. 冷蔵庫 | 17. スライド丁番 |
| 2. 幕板（上台） | 10. けこみ板 | 18. ワークトップ |
| 3. 換気扇 | 11. 中仕切 | 19. シンク |
| 4. 側板（上台） | 12. 背板（下台） | 20. 水栓 |
| 5. 背板（上台） | 13. 底板 | 21. 網棚 |
| 6. 木口カバー | 14. ゴミ収納器付排水トラップ | 22. 中間棚 |
| 7. 加熱器具 | 15. 包丁差し | 23. 照明器具 |
| 8. 幕板（下台） | 16. とびら | |



安全にお使いいただくために

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見れる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

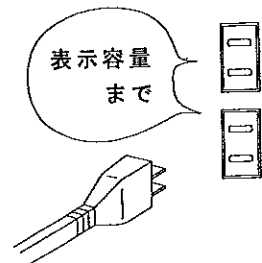
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

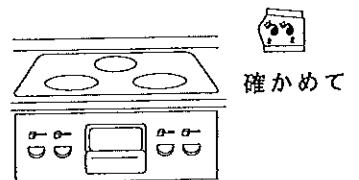
	このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
	この図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

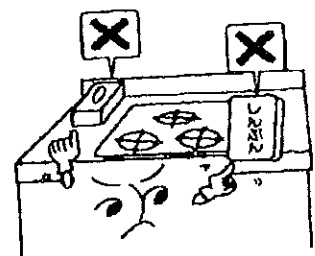
◎電源コンセントの表示容量（ワット）を超える電気器具を使わないでください。
発熱により、火災の原因になることがあります。



◎調理機器の使用後やお出かけのときは、スイッチが「切」になっていることを確かめてください。
周囲の可燃物に着火し、火災の原因になることがあります。



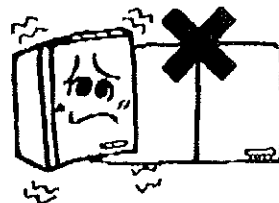
◎調理機器の上や周りには、燃える物を絶対に置かないでください。
スイッチの切り忘れなどにより着火し、火災の原因になることがあります。



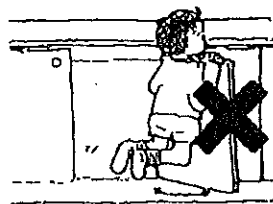
安全にお使いいただくために

⚠ 注意

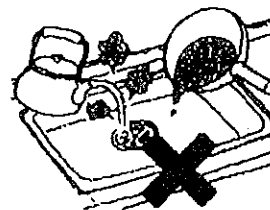
◎ 扉が傾いたり、ガタついているときは、丁番のねじを締め直してください。
扉が落ちて、けがをするおそれがあります。
※扉の調整のしかた：9ページ参照。



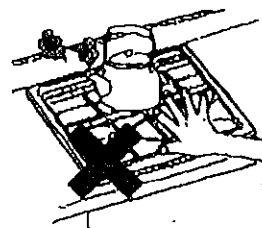
◎ 扉や取っ手、および引き出しにぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないでください。
扉や取っ手、および引き出しが外れて、けがをするおそれがあります。



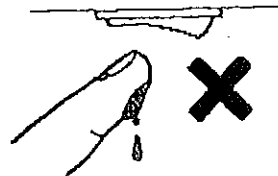
◎ てんぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さないでください。
排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。



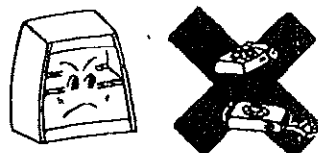
◎ 調理機器の使用中や使用直後は、調理機器周辺に手を触れないでください。
放熱する熱などで熱くなり、やけどのおそれがあります。



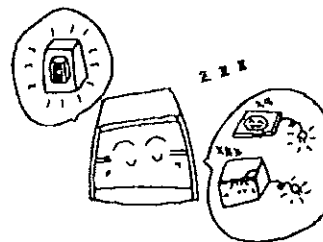
◎ ぬれた手で電気製品を操作しないでください。感電や、故障のおそれがあります。



◎ ミニキッチンで、ボンベ式ガスコンロなど組み込み以外のコンロは使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。



◎ ミニキッチンを長時間使用しない場合は、電気コンロ（電気コンロの場合）および冷蔵庫の差し込みプラグを抜くか、または専用回路のブレーカーを切ってください。



安全にお使いいただくために

⚠ 注意

- ◎ 包丁差しの固定ねじがゆるんでガタつきが発生したときは、ねじを締め直してください。
包丁差しが外れてけがをすることがあります。

水 栓

- ◎ 混合水栓を使用するときは、必ず水を先に出してください。
水栓および熱湯で、やけどをすることがあります。
特に、小さいお子様のいらっしゃるご家庭では気をつけてください。

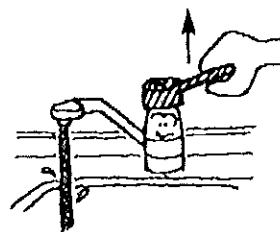
組込機器類など

- ◎ キッチンに組み込まれている機器、市販の調理機器などについては、それぞれの商品に添付されている取扱説明書および商品本体に表示されている事項をお守りください。
使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

洗剤類

- ◎ 台所で使われる洗剤・殺虫剤・防腐剤・その他薬品類は、それぞれの容器などに表示されている事項をお守りください。
使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、キッチン本体や機器類がいたみ、水漏れ事故や故障の原因になることがあります。

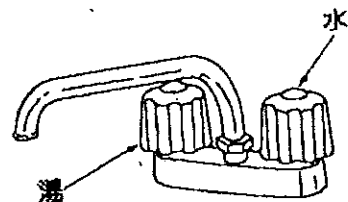
- ◎ 固形または粉末の塩素系洗剤（ヌメリ取り剤など）・漂白剤は、使ったり、近づけたりしないでください。
水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化およびさび発生の原因になります。保管場所や方法に十分注意してください。
その他の洗剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。



ご使用方法について

① 水栓の使い方

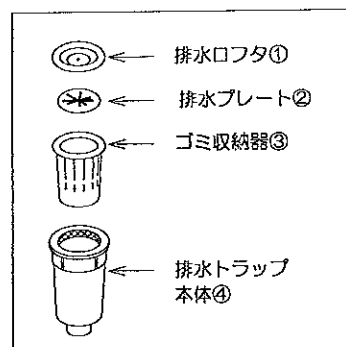
- 赤（湯側）と青（水側）のハンドルを回すと、水温の調節ができます。



② ゴミ収納器付排水トラップの使い方

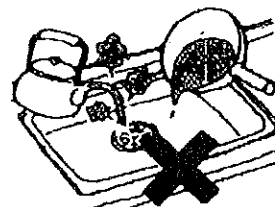
- (1) ゴミ収納器付排水トラップの役割は、調理クズを一時的にためておくことと、配水管からの異臭を防止することです。
 - (2) ゴミ収納器③は、調理クズを一時的にためておくところです。
 - (3) ゴミ収納器③は、排水管からの悪臭も防止するところです。
- ※ゴミ処理およびお掃除の際は、①～③の順序で取り外してください。

部品が揃っているかお確かめのうえ、下図の順に設置してください。

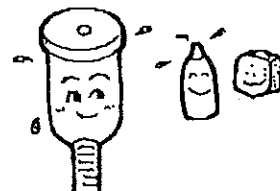


◎ てんぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さないでください。

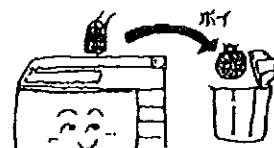
排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。



- 排水トラップ本体④、ゴミ収納器③、排水プレート②は、週に1回以上中性洗剤を使用して汚れを落としてください。

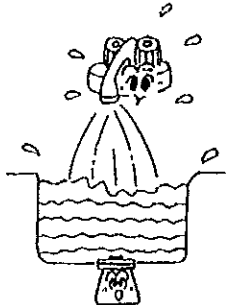


- 収納したゴミは、半日以上ためると悪臭が発生する原因になりますので、こまめに捨ててください。



ご使用方法について

● 水栓を開けっ放しで、排水ふたを使用するときは、水がシンクよりあふれないように注意してください。



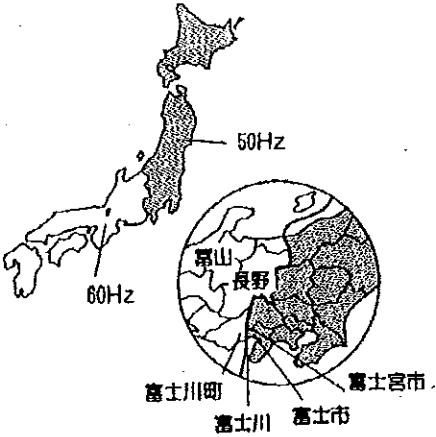
● ゴミ収納器をはずしゴミなどを直接流さないでください。排水管がつまる原因となります。



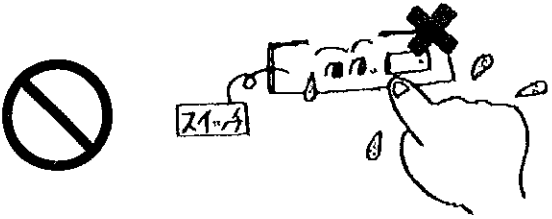
③ 照明器具

1. 周波数の確認
 蛍光灯の周波数を確認してください。
 また、切り替えスイッチは照明器具
 本体についています。

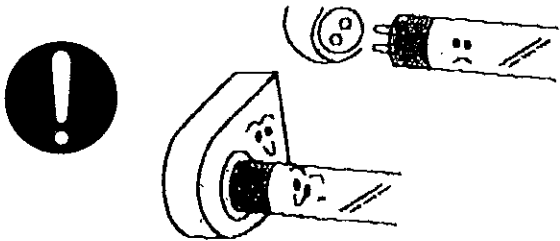
2. 照明のつけ方・消し方
 照明スイッチで点灯・消灯します。



◎ ぬれた手でスイッチや蛍光灯には触らないでください。
 感電や、やけどをする場合があります。



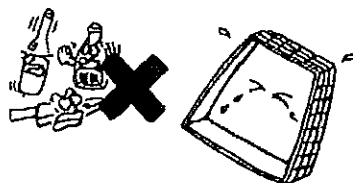
◎ 蛍光ランプがソケットに確実に取り付けられているか、
 確認してください。
 蛍光ランプが脱落するおそれがあります。



ご使用方法について

④ 網棚の使い方

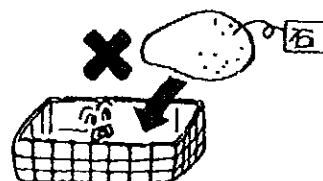
◎ピンなどの不安定なものや、包丁・薬品などの危険なものを収納しないでください。収納物が落ちてきて、けがをしたり、カゴが破損したりするおそれがあります。



◎割れやすい食器や、ぬれたものを収納しないでください。さびの原因になります。



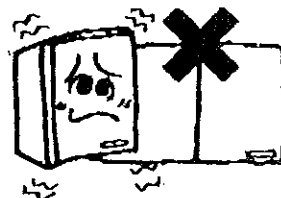
◎重たいものを入れないでください。落下の原因になります。



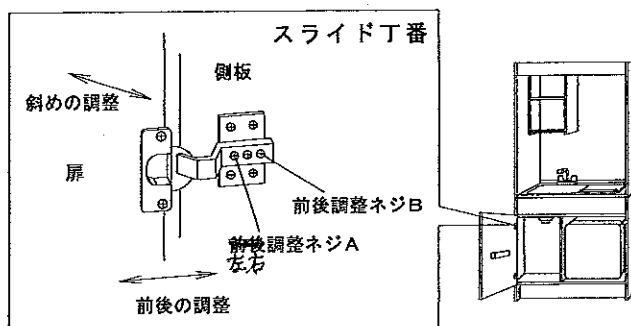
ご使用方法について

5 扉の調整のしかた

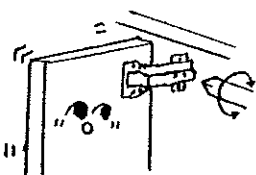
◎扉を調整する場合は、ねじのゆるめすぎに気をつけてください。ねじをゆるめすぎると扉が落ちて、けがをすることがあります。



●使用中にとびらがガタついたときは、ただちに、スライド丁番の前後調整ねじ◎をしめ直してください。
(下図参照)

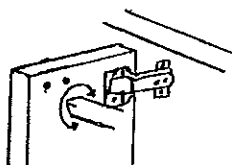


とびらがガタついてきた



◎ドライバーで左右調整ねじ◎および前後調整ねじ◎をしめます。

取手がゆるみ、ガタガタする

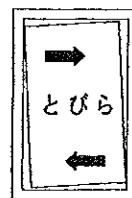


◎ドライバーで取手のねじをしめてください。

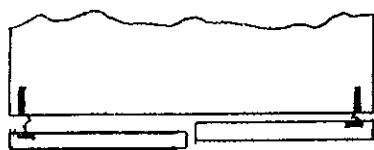
とびらが斜めになっている場合



①前後調整ねじ◎をしめたまま調整してください。
②左右調整ねじ◎を時計と反対方向にまわすと、側板ととびらの間隔は広くなります。
左右調整ねじ◎を時計方向にまわすと、側板ととびらの間隔は狭くなります。
③左右調整ねじ◎にて調整終了後、必ず前後調整ねじ◎を時計と反対方向にしっかりしめ直してください。



とびらの前後がズレている場合

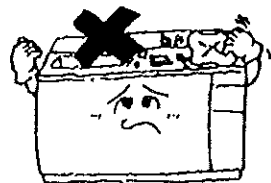


左右調整ねじ◎、前後調整ねじ◎の両方をゆるめ、とびらの前後を合わせた後、再び左右調整ねじ◎、前後調整ねじ◎の両方をしっかりしめつけます。

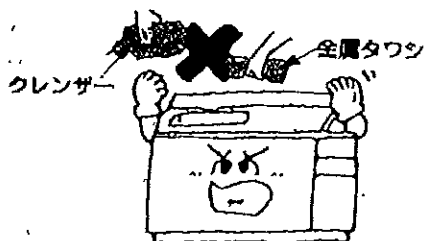
ご使用方法について

⑥ワークトップ、シンクのさびやきずなどを防ぐために

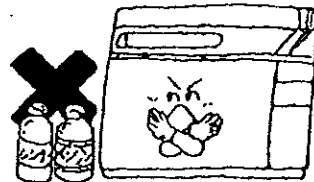
- ぬれた包丁・缶詰・塩・しょうゆなどを長時間放置しないでください。さびの原因になります。



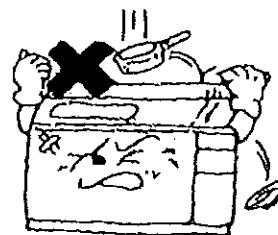
- 粒子の粗いクレンザー類や金属タワシなどで、表面をこすらないでください。きずがつくおそれがあります。



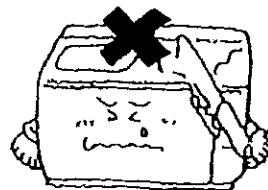
- 漂白剤・硫酸・塩酸などの強酸、シンナー、ベンジンなどの溶剤によるお手入れは避けてください。変質・変色する場合があります。また、扉や取っ手のお手入れには家具用ワックス、シンナー、ベンジン、かびとり剤などを使用しないでください。変色したり、つやや光沢がなくなることがあります。



- 本体およびワークトップに強い衝撃をあたえないでください。また、ワークトップに乗るようなことはおやめください。破損の原因になるおそれがあります。

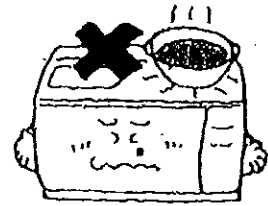



- ワークトップをまな板がわりに使用しないでください。きずがつくおそれがあります。



ご使用方法について

- 熱い油なべ、沸騰したやかんなど、熱いものをワークトップの上に直接置かないでください。変色・変形・ふくれ（ステンレス製ワークトップの場合は、裏面接着剤のはがれによる）などのおそれがあります。万一、置く場合は、なべ敷きなどを使用してください。





⚠ 注意	
 禁止	● 固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は使ったり、近づけたりしないでください。水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因となります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。
	● キッチンの排水口の「ぬめり取り剤」を使う場合は、容器などにより排水口をふさがないようにしてください。また排水しない状態が何日も続くときは、「ぬめり取り剤」に表示されている注意事項を必ずお守りください。塩素系ぬめり取り剤の場合、ガスが充満し、腐食の原因となります。

7 調理器・その他の機器類の場合は…

- それぞれの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

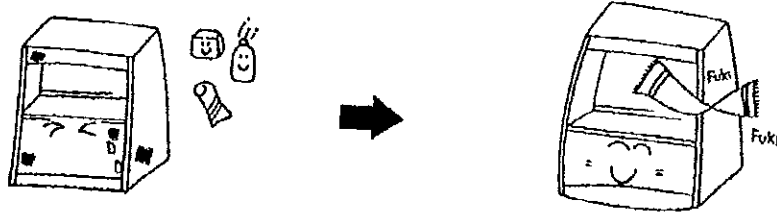
お手入れ方法について

⚠ 警告

<p>●お手入れの際は、ブレーカーでミニキッチンの電源を切って行って下さい。</p> <p>感電やケガの原因となります。</p>
必ず守る

⚠ 注意

<p>●調理器などのお手入れは、温度がさめてから行ってください。</p> <p>やけどやケガの原因となります。</p>
必ず守る

■木製キャビネット、扉のお手入れ

- 通常のお手入れは、柔らかい布でからぶきをしてください。
 - 汚れは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて落とします。次に、水を含んだ布で洗剤をふき取り、その後、乾いた布でからぶきしてください。
- ※家庭用ワックスは、変色の原因になる場合がありますので使用しないでください。
- ※有機溶剤ではふかないでください。塗装が取れる場合があります。
- ※化粧幕板、扉に付着した水滴は放置しないでください。扉の変色・変質（ふくれなど）の原因となります。



■ワークトップ、シンクのお手入れ

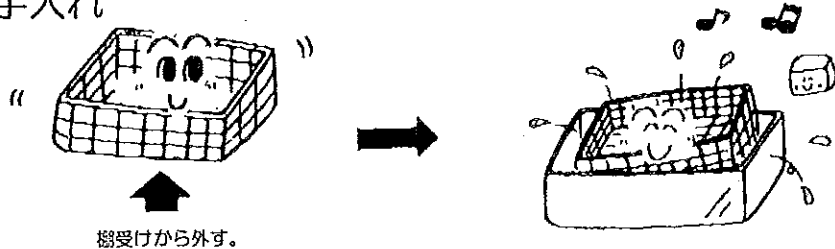
通常の汚れ

➡ 中性洗剤（またはせっけん液）をスポンジ、または水を含んだ布につけて、強めにふいてください。汚れが落ちたら、水を含んだ布で洗剤をふき取り、最後に乾いた布でからぶきしてください。

落ちにくい汚れ

➡ 粒子の細かいクレンザー（液体クレンザーなど）を用いてください。仕上げは、通常の汚れの場合と同様です。

■網棚のお手入れ



棚受けから外す。

網棚、網カゴはそれぞれ4カ所の棚受けで固定されています。網棚、網カゴのフレーム部分を持ち上げ、棚受けから外し、手前へ引き抜いてください。

中性洗剤を水で薄めた水溶液にひたしながら、柔らかいスポンジなどで手洗いしてください。

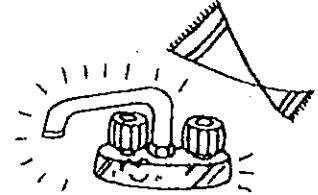
お手入れ方法について

■ 丁番のお手入れ

- 丁番^{ちやうばん}は、ときどき汚れやほこりを取り除いてください。
また、ときどき潤滑油などを注油していただくと、開閉がなめらかになります。

■ 水栓のお手入れ

- 洗剤などが付着して汚れた場合は、柔らかい布でからぶきしてください。
- クレンザー・酸性洗剤・漂白剤などは、めっき面をきずつけたりはがしたりしますので、絶対に使用しないでください。



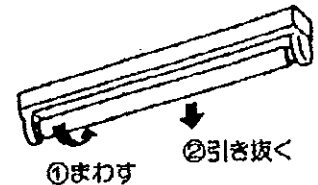
■ 排水トラップのお手入れ

- 排水トラップ本体、ゴミ収納器、フタなどを中性洗剤を使用して汚れを落としてください。



■ 照明器具のお手入れ

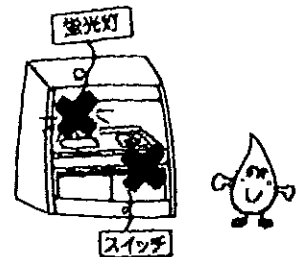
- 蛍光灯の交換方法
 - ① 蛍光灯を90度回転させ、下に引き抜くと外せます。
 - ② 新しい蛍光灯は逆の容量でピンを照明器具の溝に差し込み、90度回転させてください。
- 器具の清掃は、柔らかい布に水をよくひたし、かたくしぼってから、器具の汚れをふき取ってください。
仕上げに乾いた布でもう一度器具をふいてください。
- 蛍光灯の交換は、下記の指定された部品を使用してください。



市販のスターター形直管蛍光灯

蛍光灯	グロースターター (点灯管)
FL15形	FG-1E

◎ スイッチ、蛍光灯に水を掛けないでください。



◎ 点灯中や消灯直後(5分まで)は、ランプが高温になっておりますので、素手で触らないでください。
やけどの原因になります。



■ その他の機器のお手入れ

各機器に付属の取扱説明書をお読みください。

修理を依頼するとき

- この取扱い説明書をよくお読みのうえ、再度点検していただき、異常のあるときは、工事店・販売店・またはもよりの当社営業所までお申し出ください。
また、ご連絡いただく際は、キャビネット内に添付してあります製品名・製造番号・検査員名もあわせてお知らせください。

《お客様メモ》アフターサービスのご連絡に便利です。

ご購入年月日	年	月	日
ご購入店名			
	TEL		

廃棄処分について

- この商品を廃棄処分される場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

ご使用にあたってご不明な点や、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または当社までご連絡ください。

株式会社フクセン

〒720-0543

広島県福山市藤江町3856

TEL : 084-935-8995